

SOPHIA U

2024年度在学時学生実態調査 結果報告

IR推進室

調査期間：2024年11月25日～2024年12月10日

調査対象：2024年度2年次生～4年次生（全学部全学科）



2022年度に「卒業時に身につけるべき知識・能力・態度（DP）」を中心に整備



	入学時調査	在学時調査	卒業時調査	卒業後調査
DPの能力	<ul style="list-style-type: none"> 知っている 身につけたい 	<ul style="list-style-type: none"> 身についた もっと身につけたい 	<ul style="list-style-type: none"> 身についた もっと身につけなかった 	<ul style="list-style-type: none"> 身についた 学生時代に身につけるべき
学生生活等	<ul style="list-style-type: none"> 居住形態・経済状況 学生生活で力を入れたいこと 学生生活で不安なこと 	<ul style="list-style-type: none"> 学生生活で力を入れていること 学生生活で不安なこと 正課内外での活動時間 キャリア意識 	<ul style="list-style-type: none"> 学生生活で力を入れたこと 成長に役立ったこと 	<ul style="list-style-type: none"> 学生生活で力を入れたこと 転職経験の有無 現在の就労状況 現在の経済状況
満足度等	<ul style="list-style-type: none"> 志望順位 入学動機 媒体接触 上智大学の推奨度（NPS） 	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備・支援体制の満足度 上智大学の推奨度（NPS） 	<ul style="list-style-type: none"> 上智大学の推奨度（NPS） 	<ul style="list-style-type: none"> 現在の就労先の満足度 上智大学の推奨度（NPS）

結果概要（1）学習・成長

1. DP（ディプロマポリシー）の達成度と成長実感

- 学年が上がるほど習得度が高まる一方、「もっと身につけたい」は3年次生がピーク。
- 成長実感はおおむね高く、学年進行とともにさらに高まっている。
- 専門分野と教養を身につける勉強に全学年で力を入れている。

2. 留学経験・留学意欲

- 留学経験は学年が上がるほど増加。1年以上留学したい学生も増える傾向。
- 希望理由トップ3は「語学力向上」「海外生活経験」「日本では学べない学び」。
- 経済的負担や不安などで留学を希望しない層も一定数いる。

3. 学習への取り組みスタイル（3クラスタ）

- 回答パターンから「高活性（総合グローバル学部が多い）」「学業重視（文学部に多い）」「学生生活重視（総合人間科学部に多い）」に分類。
- 授業・カリキュラム満足度は概ね高く、図書館や教員への評価も良い。
- 留学や課外学習、アルバイトなど多様な活動で成長を感じている。

結果概要（2）進路・キャリア

1. 進路希望の変化（学年別）

- 2・3年次生は専門分野直結を望むが、こだわりのない層も多い。
- 4年次生になると専門直結と「まったくこだわりのない」層がともに増える。
- 進路不安（希望通り進めるか、やりたいこと不明など）を抱える学生も一定数。

2. 就職志望先の傾向（学部別）

- 全体では「企業・団体（国内資本）」への志望が最多。
- 理工学部は大学院進学希望が比較的多く、総合人間科学部は専門資格職、FLAは海外資本企業志望が目立つ。
- 退学や他大学再受験を検討した経験がある学生は15%程度。

3. 相談環境と不安

- 相談できる友人がいる学生が多い一方、教員には相談しにくいと感じる声もある。
- 校風や雰囲気が合う学生ほど大学を推奨する度合いが高い。
- 「困っていることはない」学生が4割いる反面、進路や将来への不安が少なからずある。

結果概要（3）大学の魅力・学生生活

1. キャンパス環境と評価

- キャンパスの立地や周辺環境の良さが圧倒的に高評価。
- 知名度や歴史・伝統、学生同士の雰囲気も高い満足度を得ている。
- 「語学教育」「学問分野の特色」「教養教育の充実」への評価も高い。

2. 学生生活の充実度

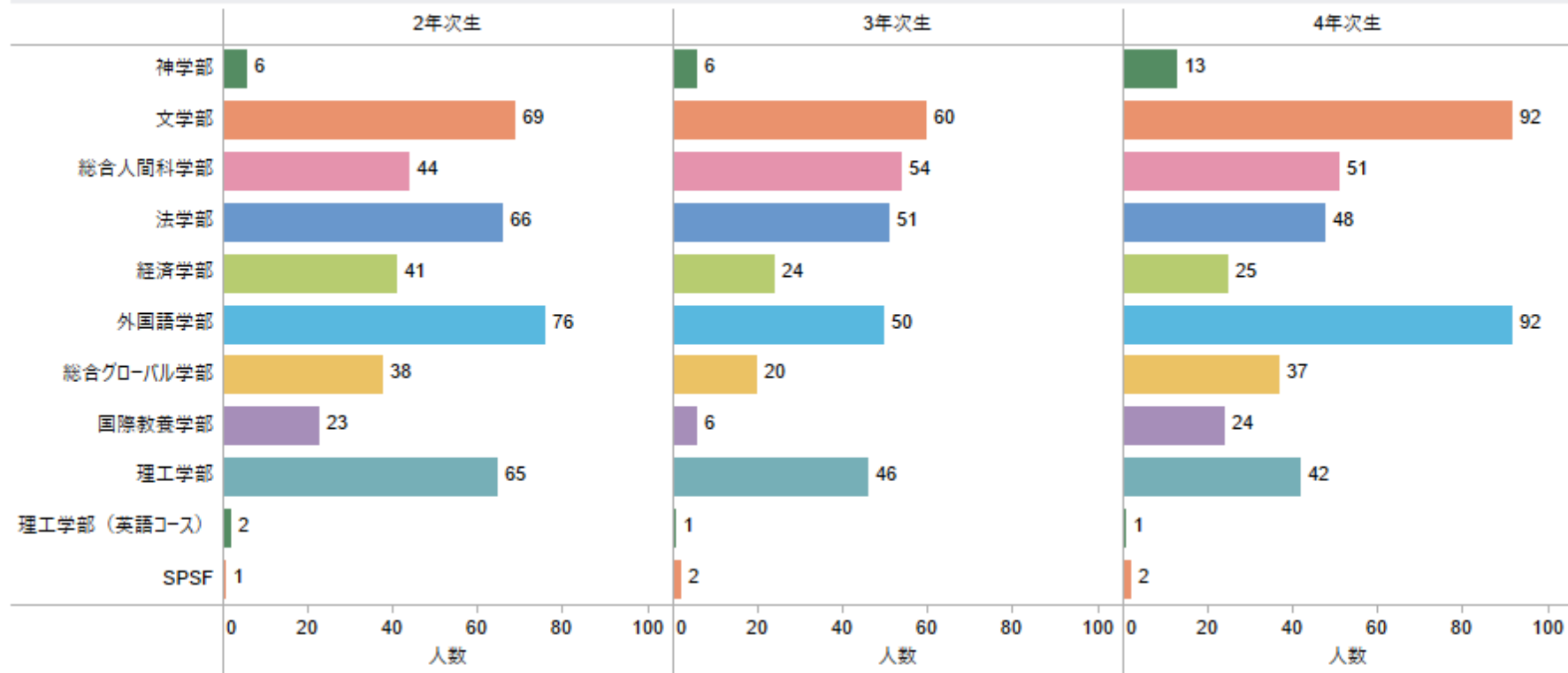
- 授業外学修やアルバイトに積極的に取り組む学生が多く、アルバイト「全然ない」は15%。
- 学生の4割が「困っていることはない」と回答するなど、大学生活への満足度はおおむね高い。
- 図書館・友人・教員・授業内容への満足度が特に高く、学年が上がるほど大学推奨度も上昇。

3. 推奨度と学部差

- 学部によって推奨度にばらつきはあるが、全体的に学年とともに推奨度が高まる傾向。
- 校風や雰囲気が合っていると感じる学生ほど、大学を他者に勧める意向が強い。
- 留学や課外活動へのサポートや、経済的支援への期待も今後の課題として挙げられる。

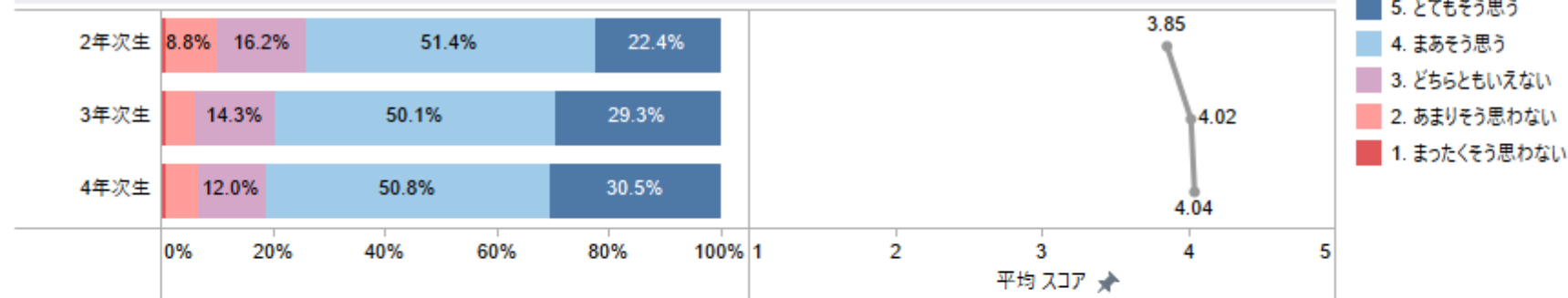
1,178件の有効回答。対象者8,556名に対する回答率は13.8%。

回答者数

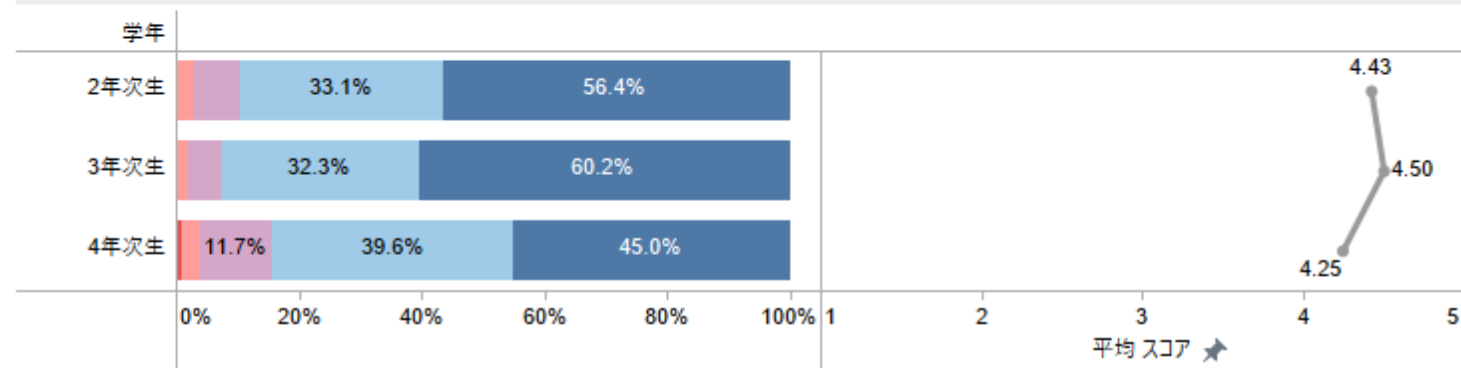


DPで示された能力は学年が進行するに従って「身についた」とする割合が高くなる。
 「もっと身につけたい」は3年次生がピーク。

これまでの学生生活で、身に付いたと思いますか

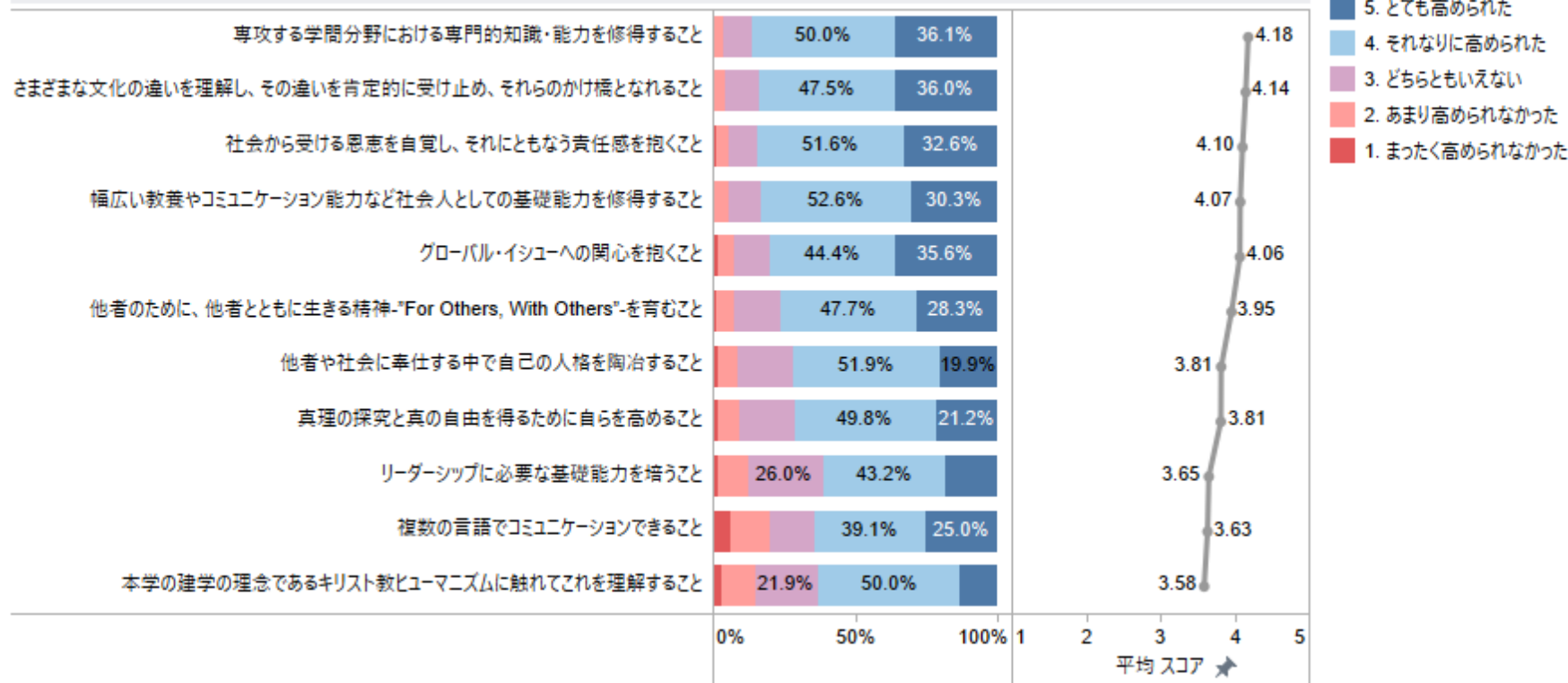


これからの学生生活で、もっと身につけたいと思いますか



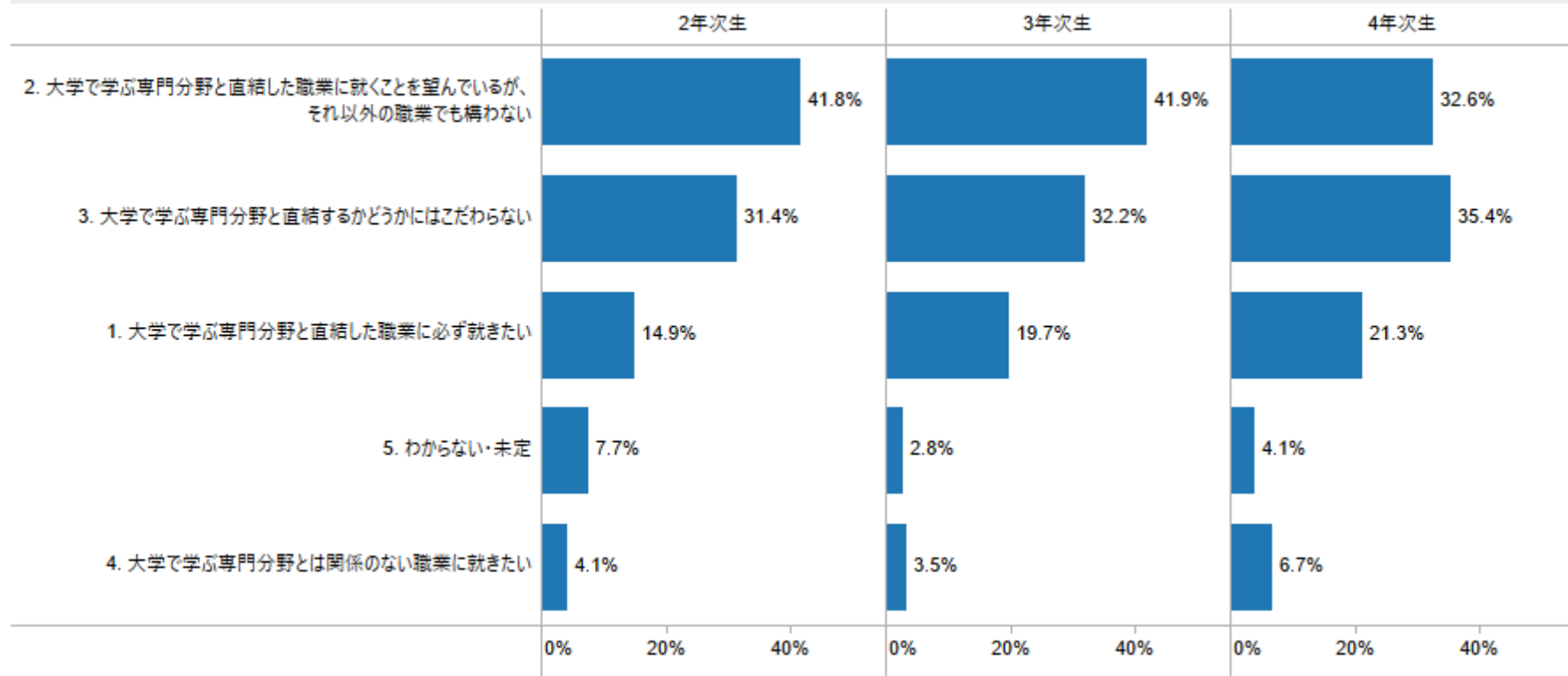
教育目標に掲げられている項目は概ね高まっていると実感。

上智大学の教育目標として掲げられている次の項目について、大学生活を通してどの程度高められたと実感しますか



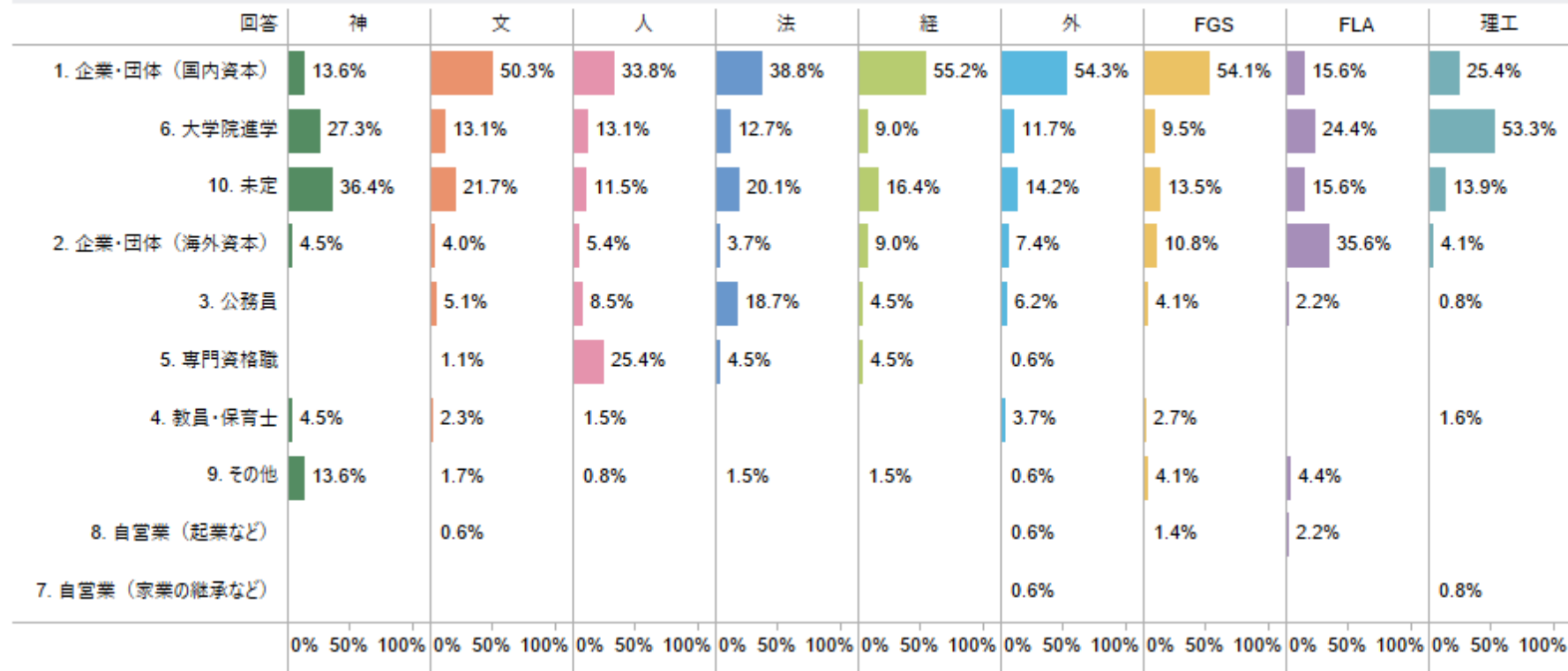
進路について、2・3年次生は専門分野直結を望むがこだわりもない学生が多いが、4年次生になるとまったくこだわりのない学生と専門分野直結希望の割合が増える。

あなたが上智大学で学ぶ専門分野と進路との関係について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください



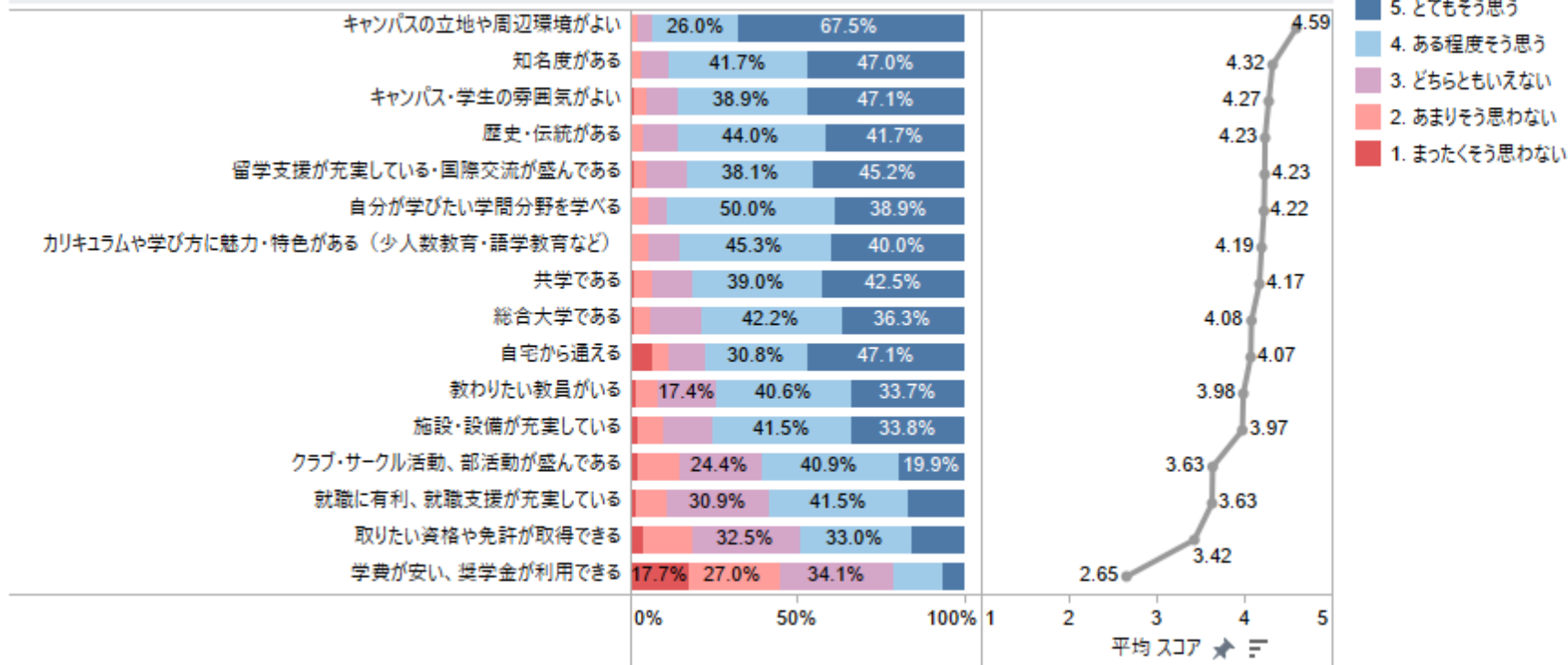
「企業・団体（国内資本）」への就職希望者が多いが、学部によって特徴がある。
 理工学部は大学院進学、総合人間科学部は専門資格職、FLAは企業・団体（海外資本）が多い、など

大学卒業後のあなたの希望進路（すでに決まってる方は、その進路）について、もっともあてはまるものを選んでください



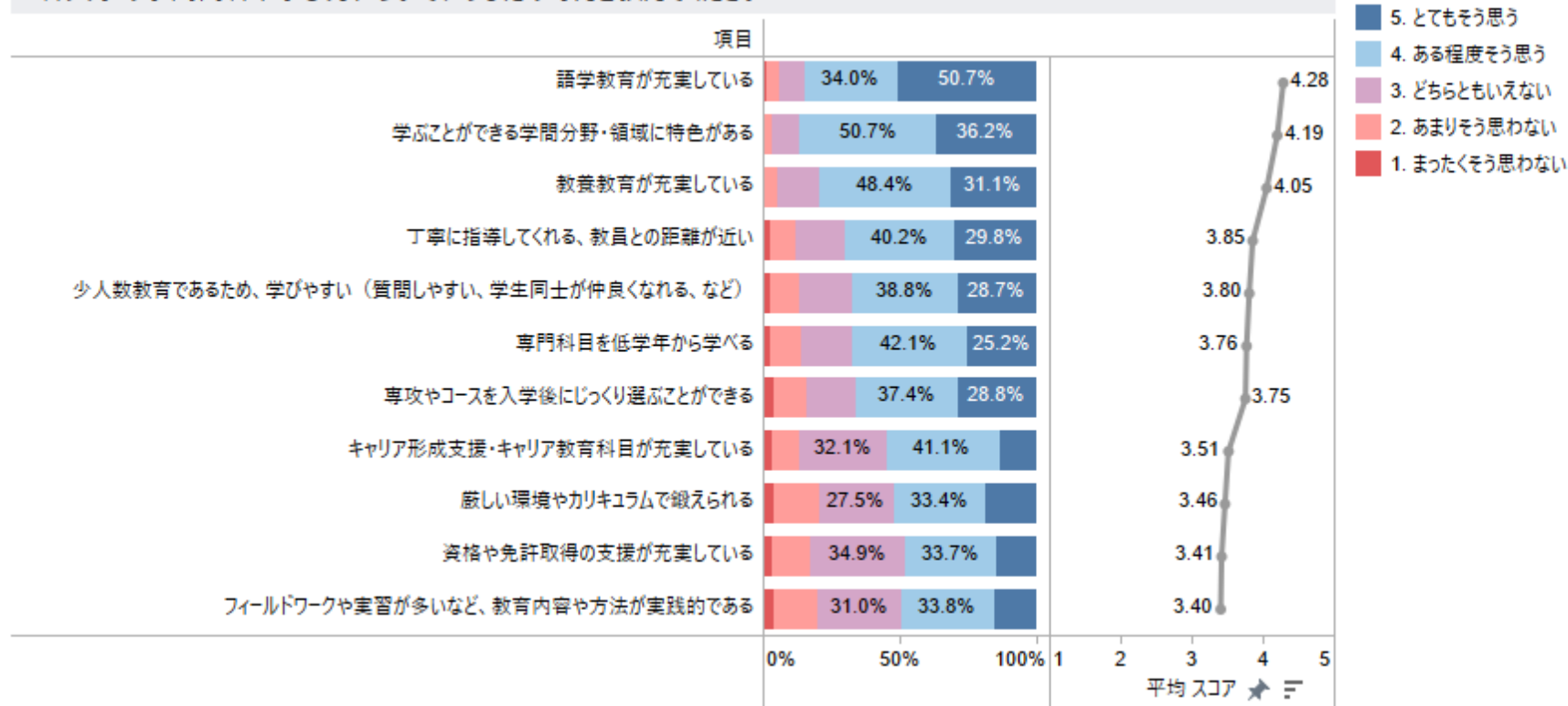
キャンパス立地や周辺環境のよさを挙げる学生が圧倒的に多い。 知名度がある、キャンパス・学生の雰囲気、歴史・伝統がある、も高評価。

上智大学全体について、次の特徴に対するあなたの考えを教えてください



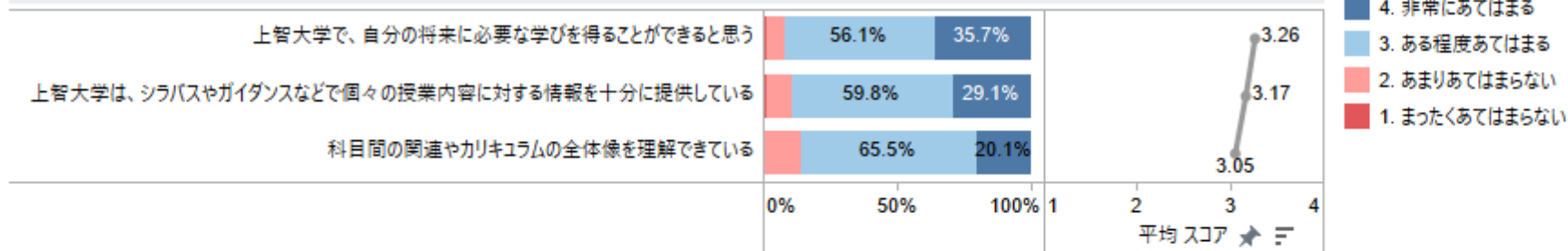
「語学教育の充実」「学問分野・領域の特色」「教養教育の充実」が高評価。

上智大学の学問内容や学び方について、あなたの考えを教えてください

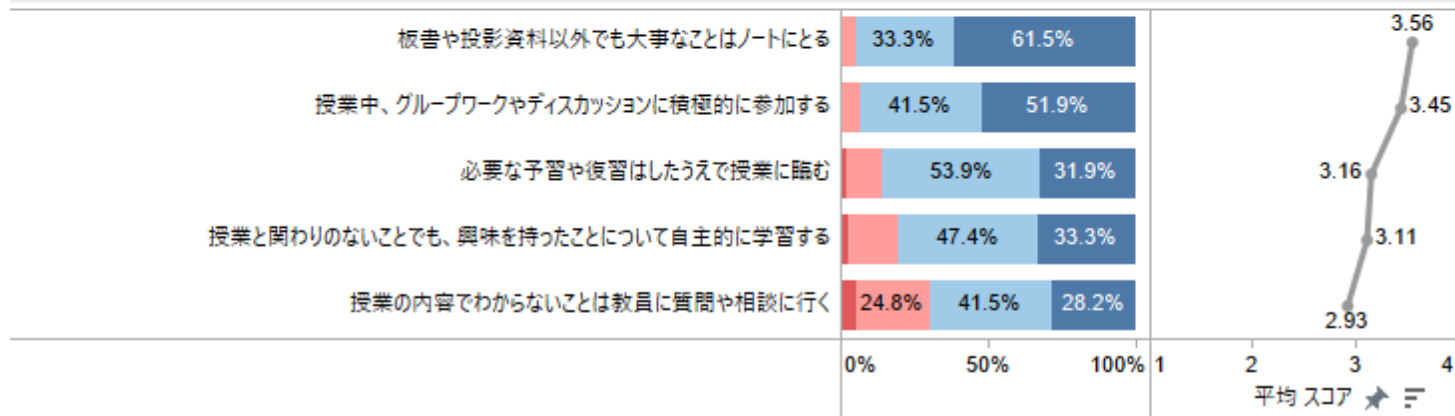


授業・カリキュラムへの満足度、学習への取り組み状況も概ね高スコア。

上智大学の授業・カリキュラムについて、次の各項目にあてはまるものを選んでください

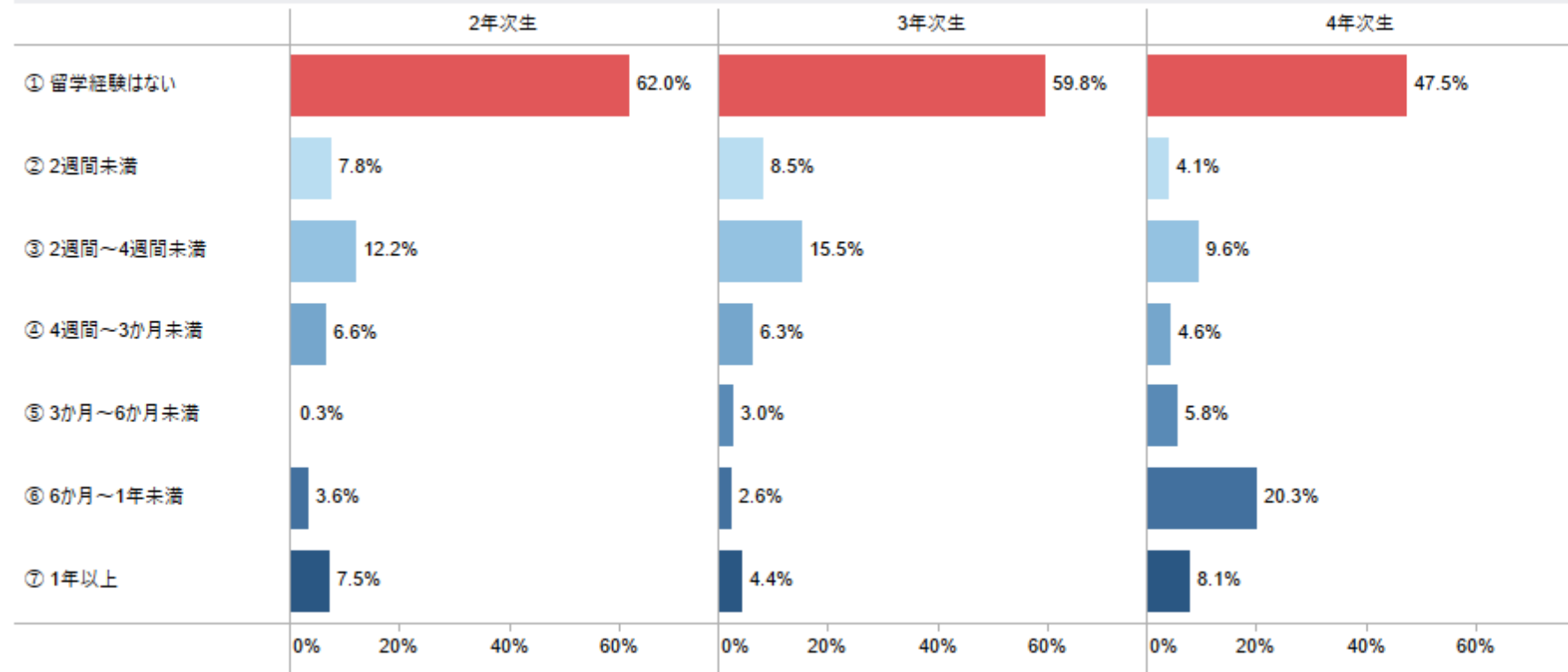


あなたの学習への取り組み状況について、次の項目にあてはまるものを選んでください



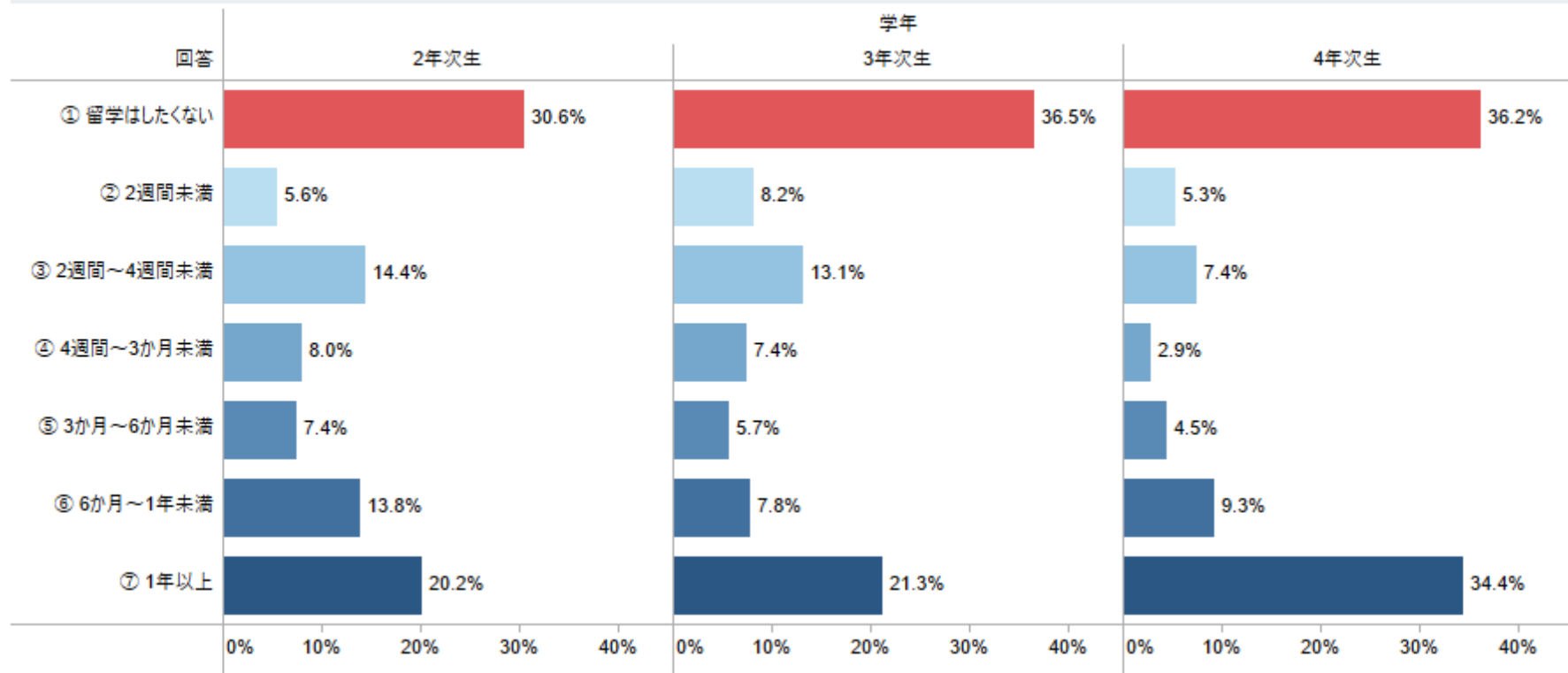
留学経験は学年進行に従って増えている。

これまで、海外に留学をした経験はありますか。留学経験のない方は①を、留学経験のある方は最も長かった期間を選んでください。



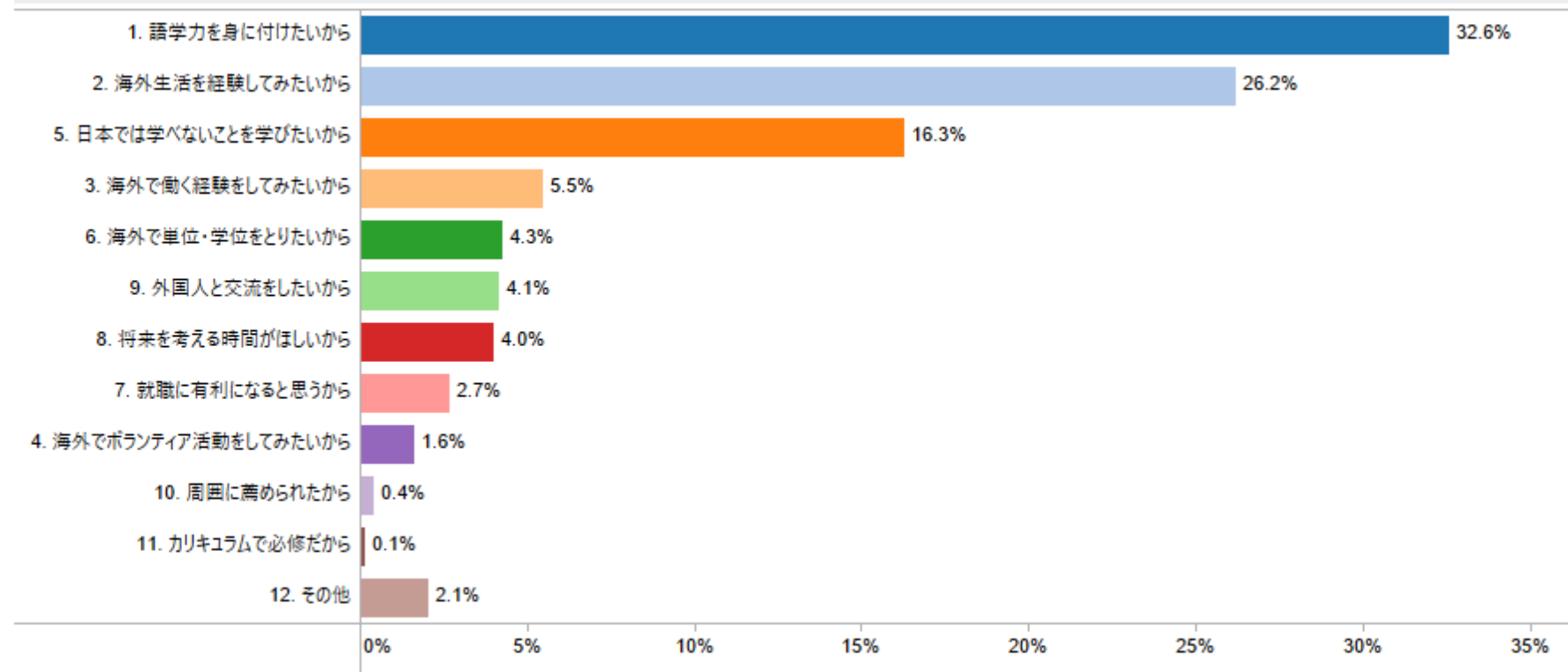
留学したくない学生は2年次生で30%程度。3・4年次生で35%程度。
その一方で、留学したい学生は1年以上という回答が多く、学年進行に従って増加。

今後のあなたの留学意向をお聞きます。留学はしたくない方は①を、留学をしてみたい方は、希望する期間を選んでください



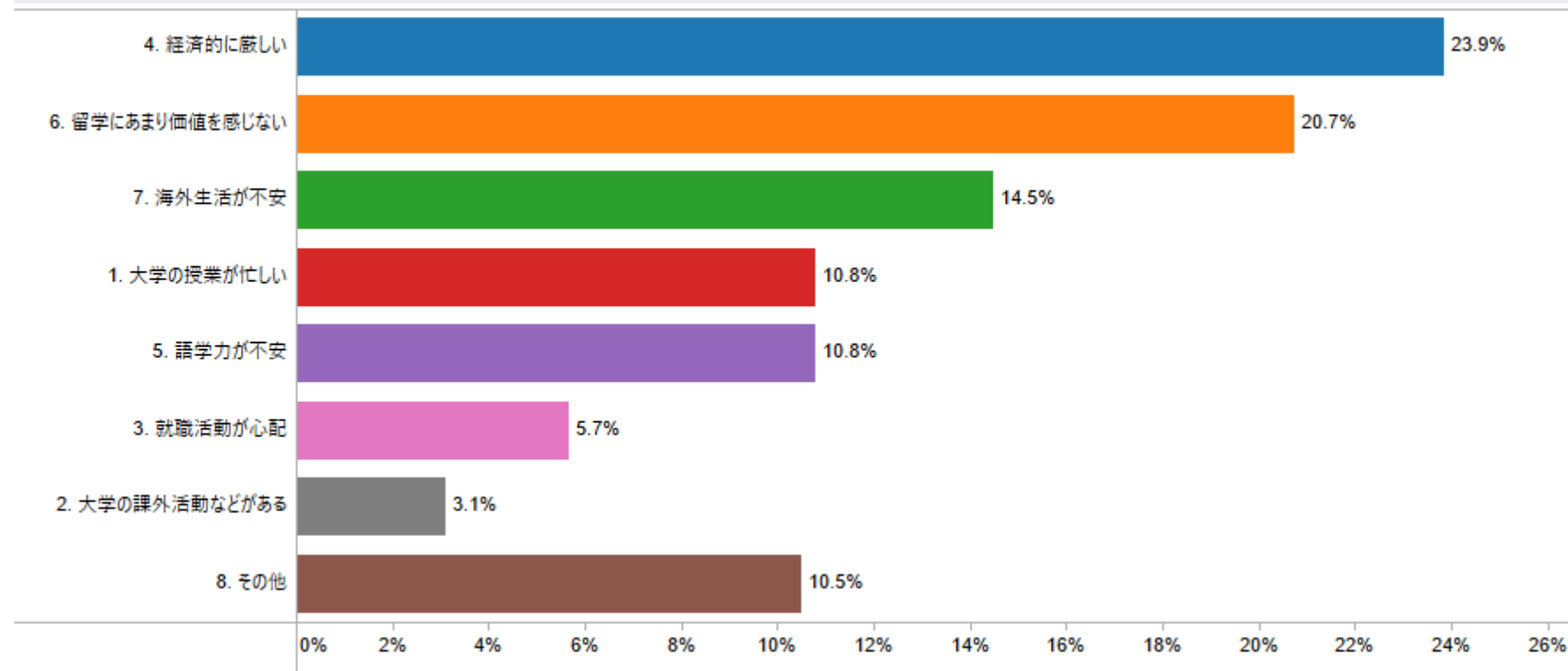
「語学力を身につけたい」「海外生活を経験したい」「日本では学べないことを学びたい」が留学希望理由のトップ3。

あなたが留学したいと思う理由の中で、もっともあてはまるものを選んでください



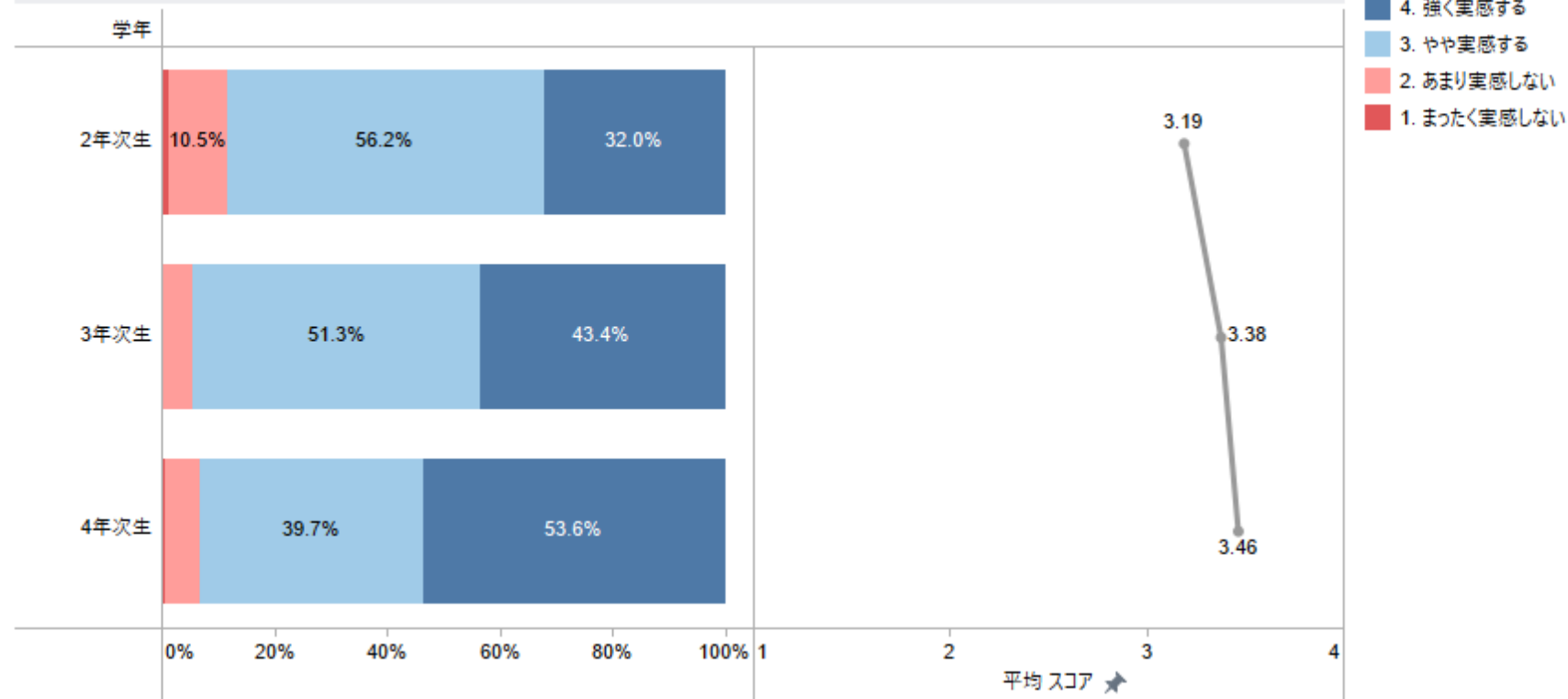
留学したくない理由は経済的理由が最も多い。
留学に価値を感じない、海外生活が不安、という学生も一定程度。

あなたが留学はしたくないと思う理由の中で、もっともあてはまるものを選んでください



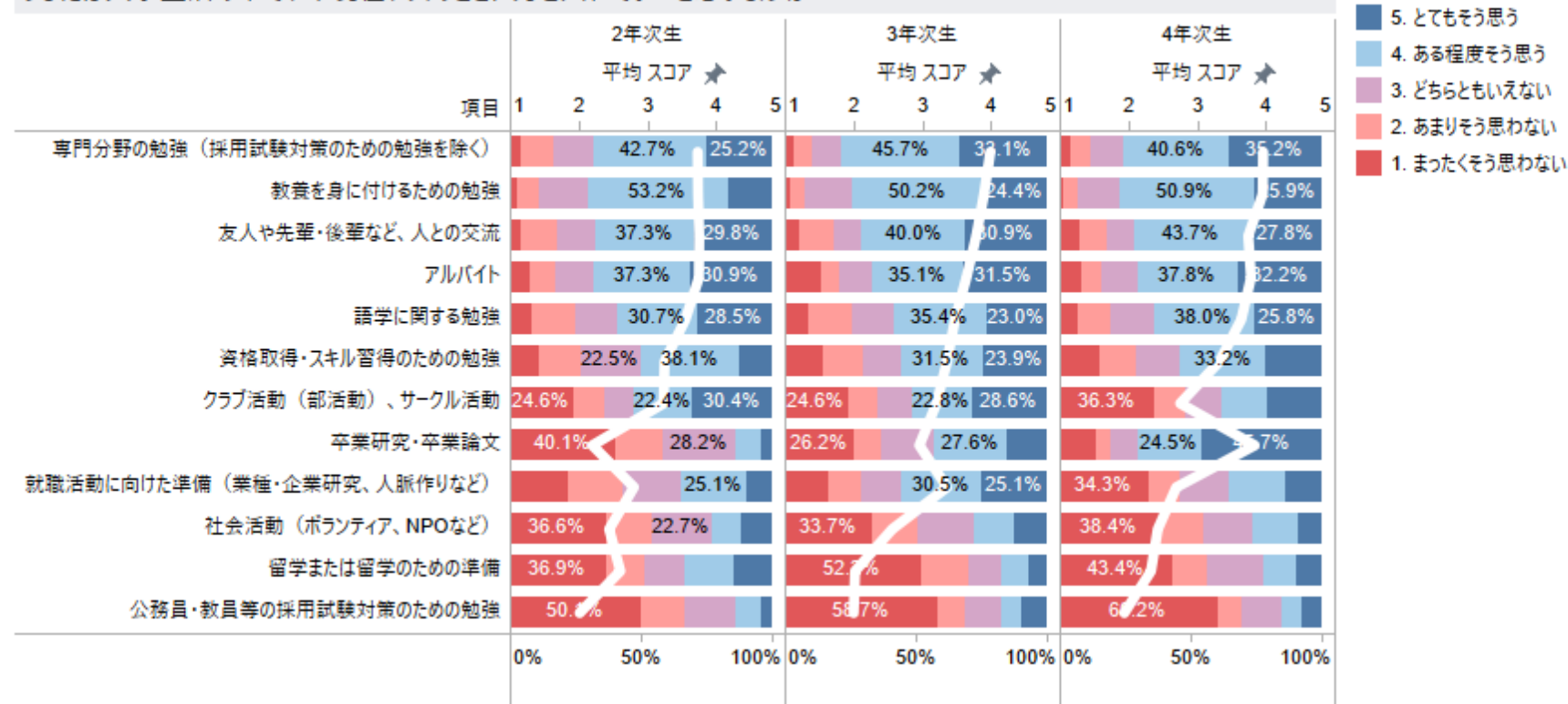
成長実感は概ね高く、学年進行に従って成長実感は高まっている。

あなたは、上智大学で何らかの成長をした実感がありますか。あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください

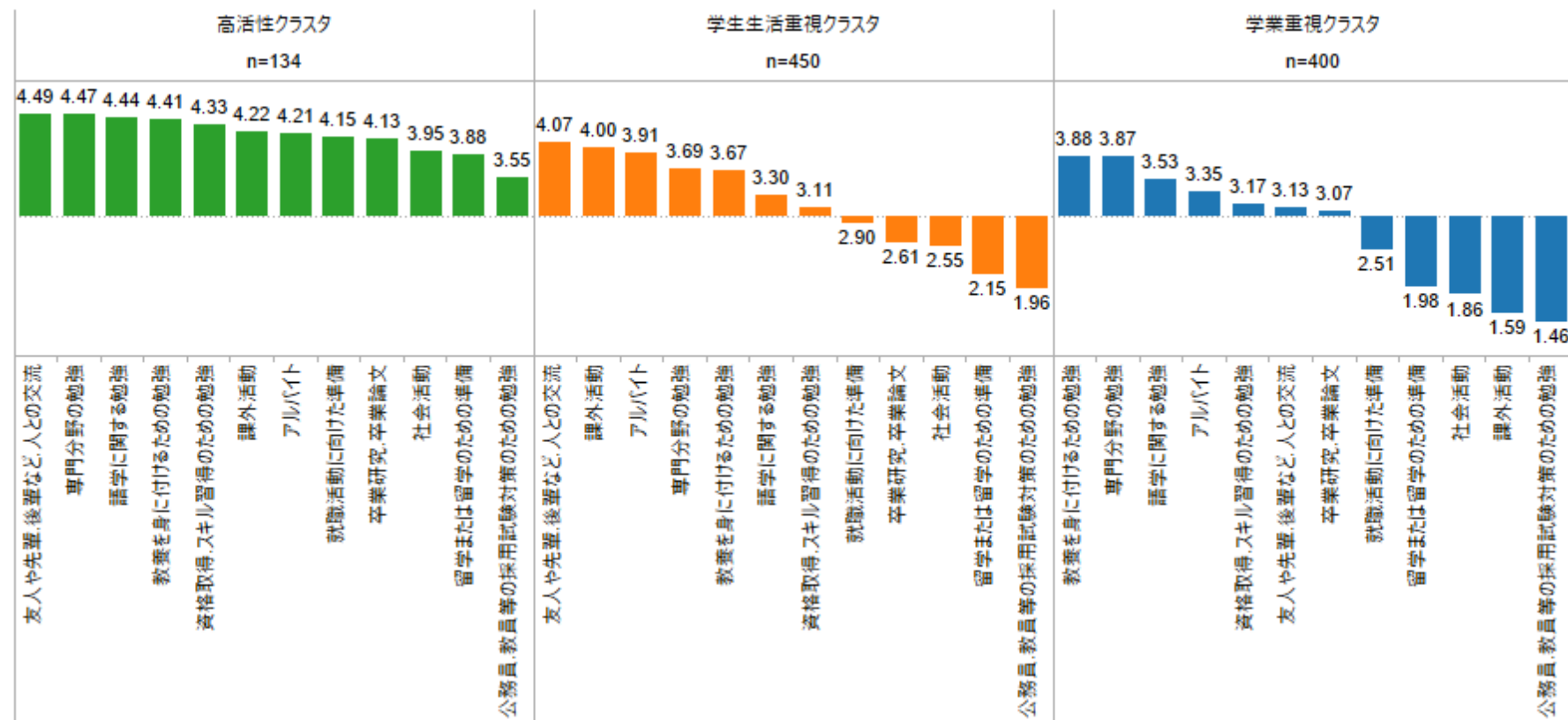


全学年を通して、専門分野の勉強・教養を身につけるための勉強に力を入れている。

あなたは大学生活の中で、今現在、次のことに力を入れていると思いますか

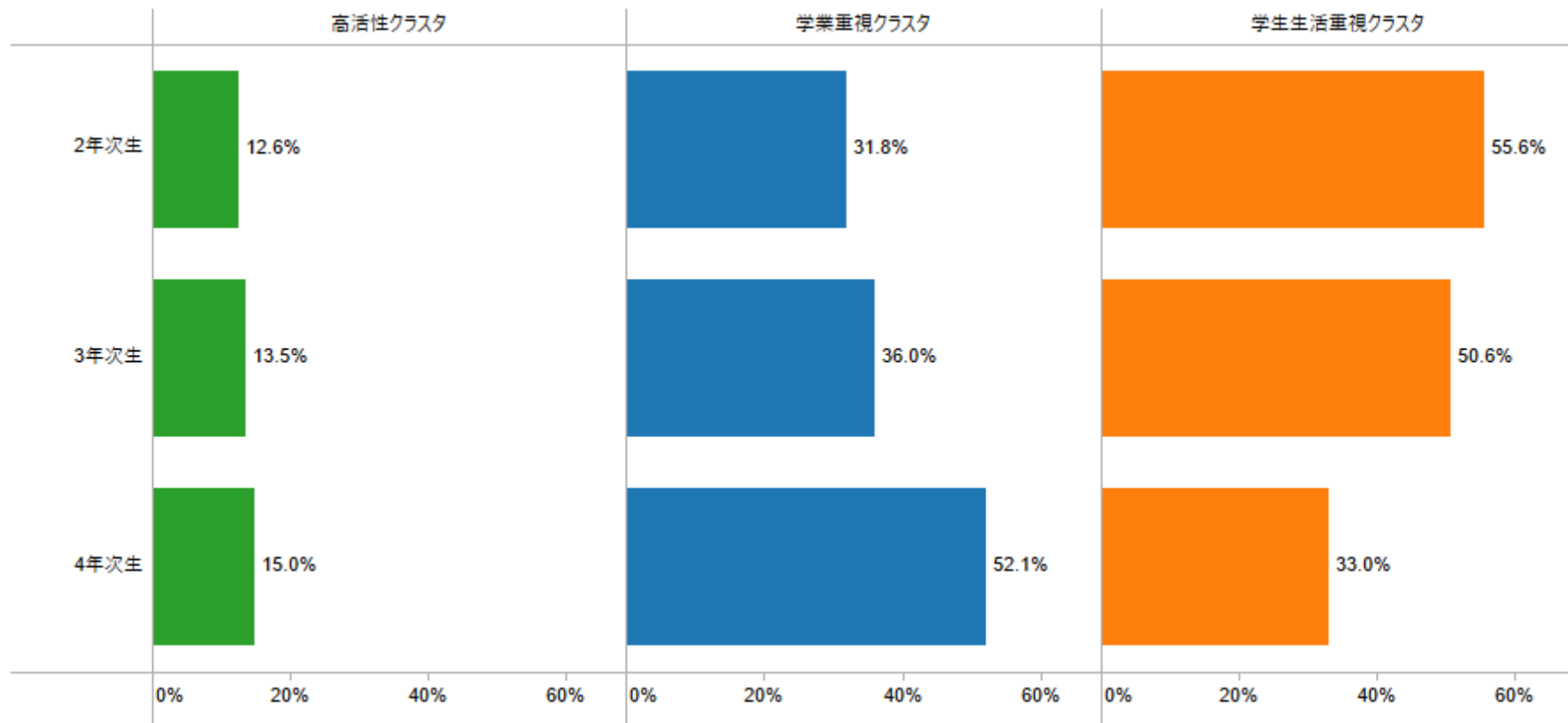


力を入れていることの回答パターンで3クラスタに分割。



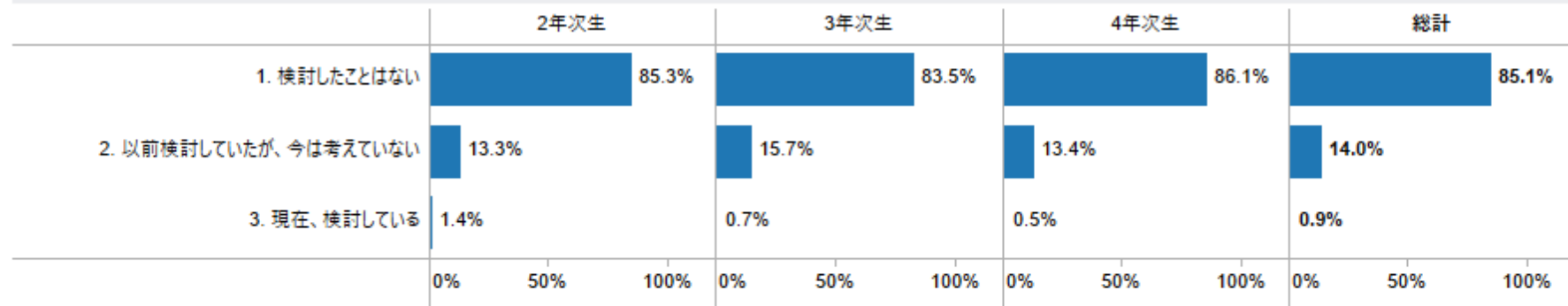
高活性クラスは学年間で大きな差はない。

年次が上がるにつれて学生生活重視クラスが減り学業重視クラスが増える。

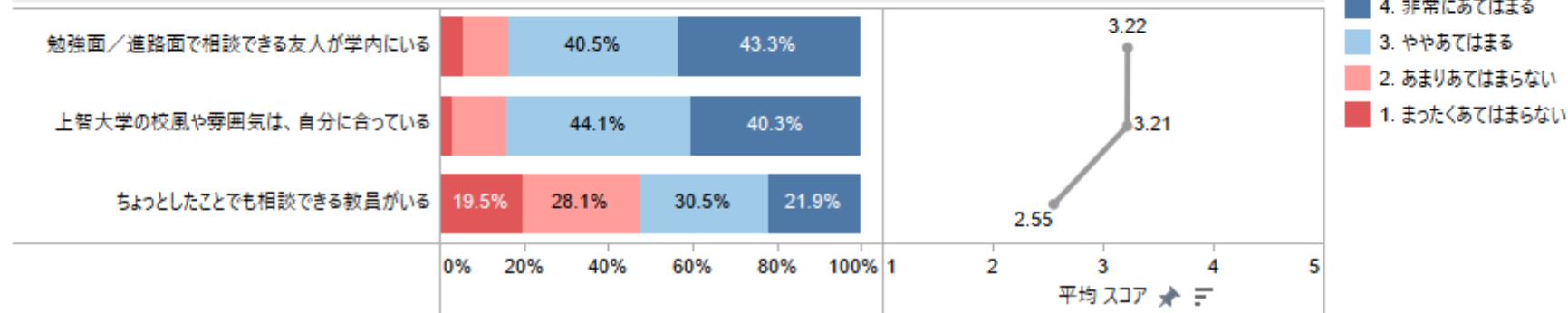


退学や他大学の再受験を検討したことがある学生は15%程度。それなりに多い。
相談できる友人がいる、校風や雰囲気合う学生が多い一方、相談できる教員は少ない。

あなたは退学や他大学の再受験について検討したことがありますか。あてはまるものを選んでください

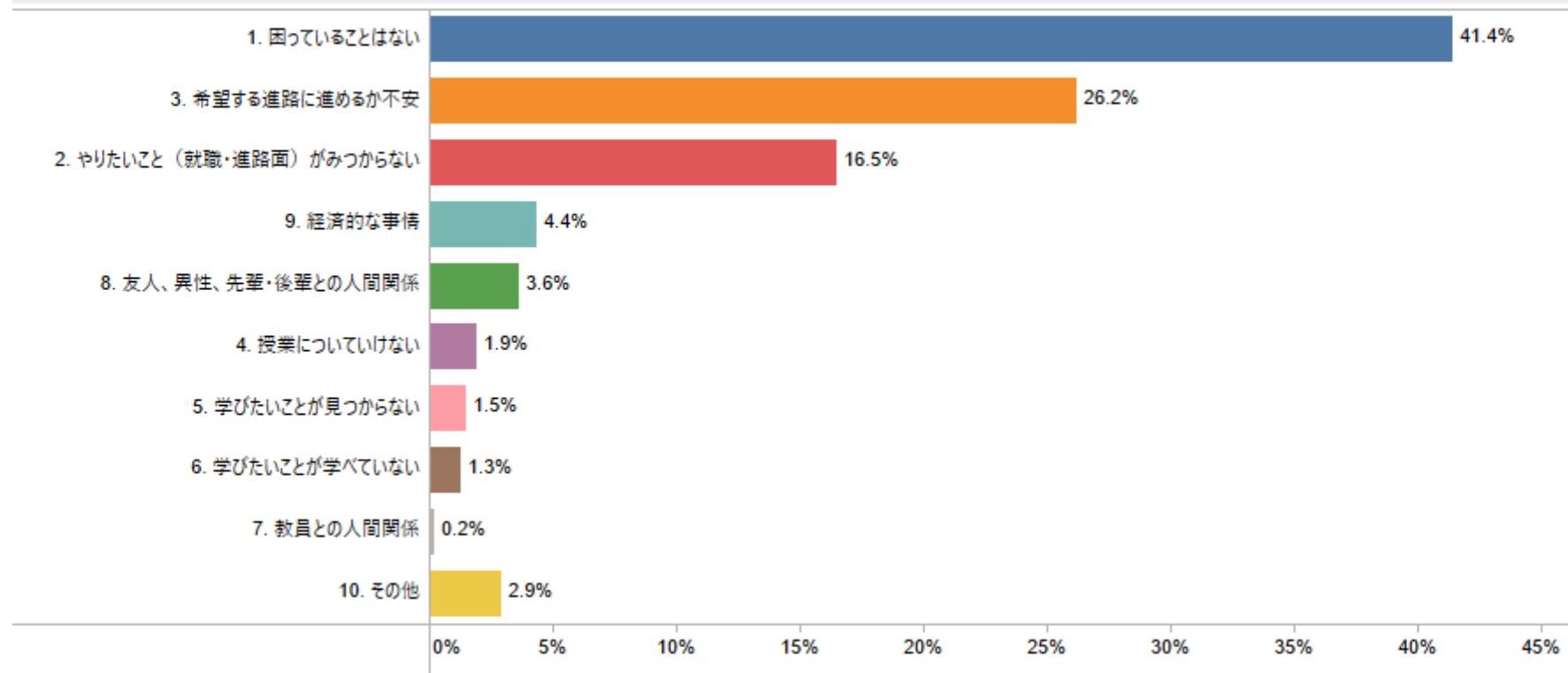


次の各項目について、今のあなたの状況にあてはまるものを選んでください



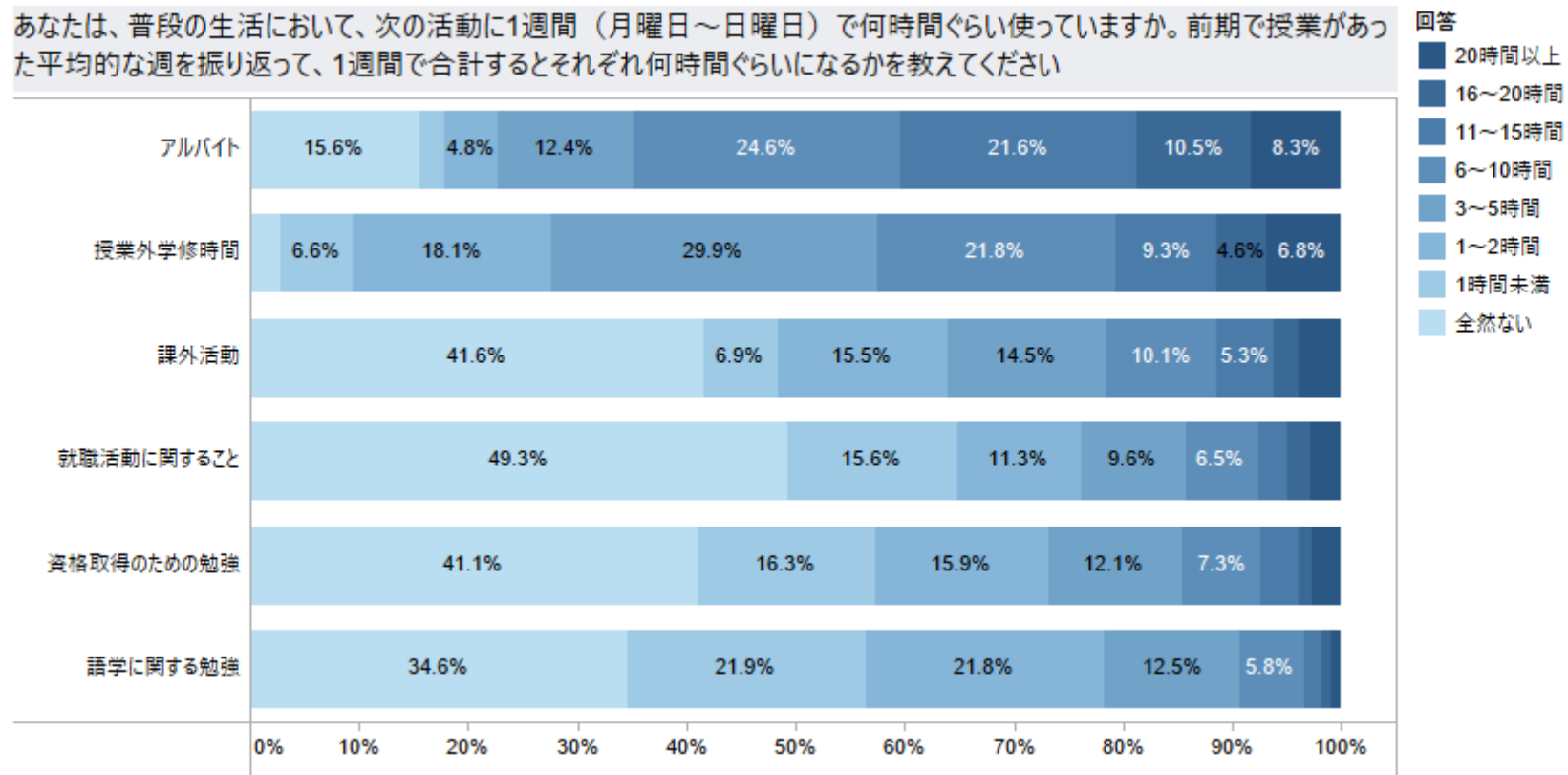
困っていることはないという学生が4割程度の半面、
進路に関する不安（希望する進路に進めるか不安、やりたいことがみつからない）が多い。

あなたは今、困っていることがありますか。もっともあてはまるものを選んでください



アルバイトや授業外学修時間学習に充てている時間が長い。 アルバイトは「全然ない」が15%。

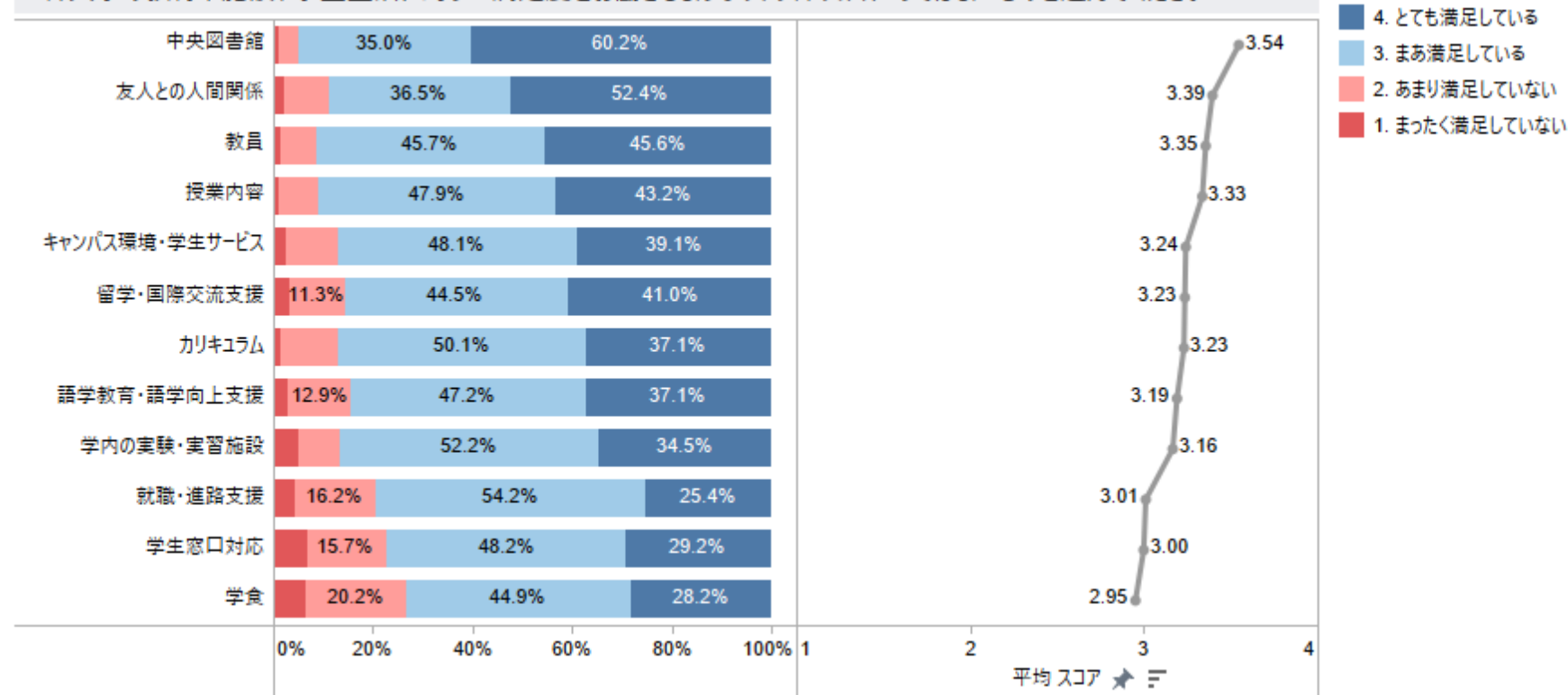
あなたは、普段の生活において、次の活動に1週間（月曜日～日曜日）で何時間ぐらい使っていますか。前期で授業があった平均的な週を振り返って、1週間で合計するとそれぞれ何時間ぐらいになるかを教えてください



教育や学生生活に対する満足度は総じて高い。

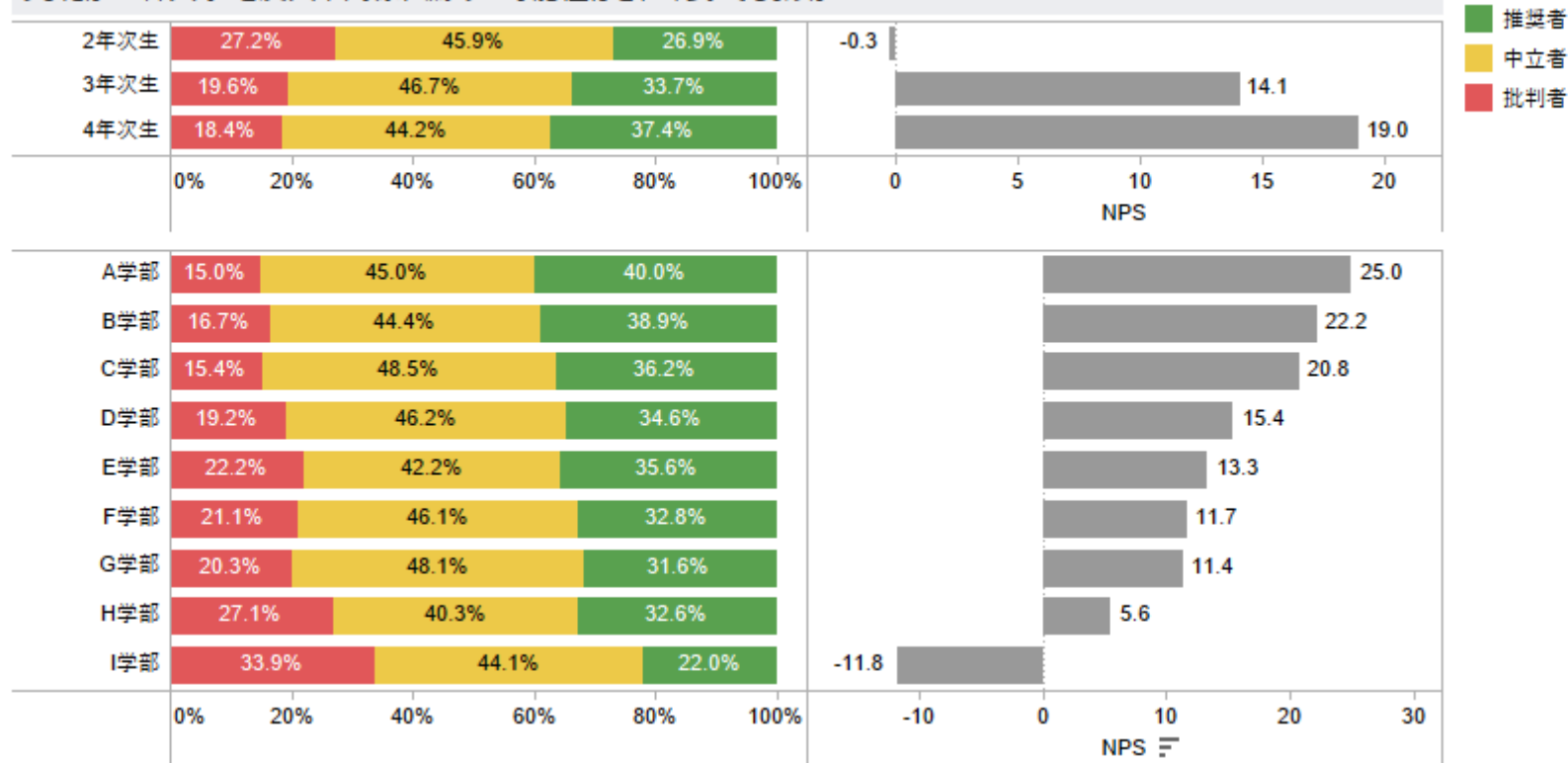
とくに図書館・友人・教員・授業内容に対する満足度が極めて高い。

上智大学の教育や施設、学生生活に対する満足度をお聞きます。次の各項目にあてはまるものを選んでください

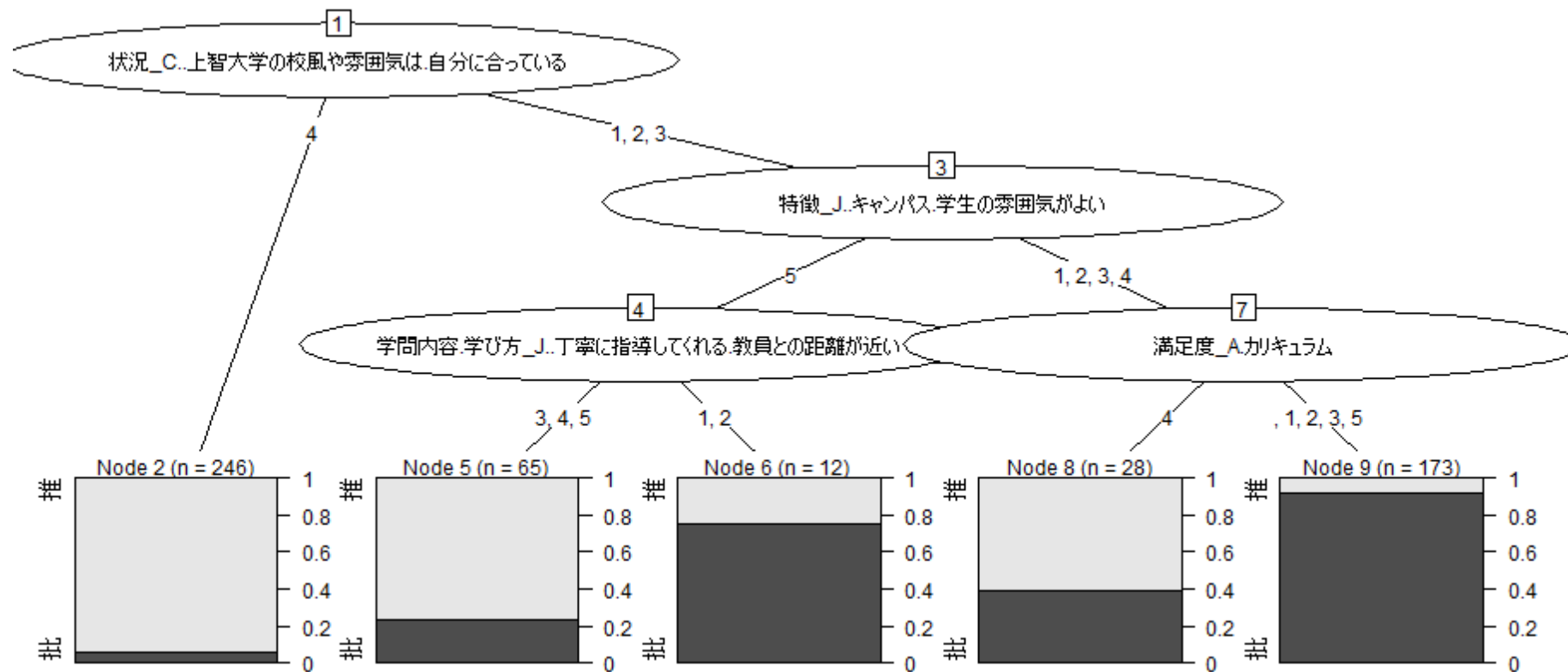


推奨度は学年進行に従って高まっていく。 学部によって推奨度にバラツキがある。

あなたが上智大学を友人や同僚に薦める可能性はどれぐらいでしょうか？



校風や雰囲気に合わせていると感じる学生の推奨度が高い。



生成AIによる自由記述の要約

1. 学習環境

- **少人数制で学びやすい環境が整っている**：学生と教員の距離が近く、質問や相談がしやすい。
- **柔軟な対応**：学生の希望に応じたサポートがある。

2. 国際性・留学

- **留学制度の充実**：語学力向上や留学準備に適した環境がある。
- **国際的な環境**：多様な背景を持つ学生との交流機会が豊富。

3. キャンパス・設備

- **立地の良さ**：都心に位置し、アクセスが良い。
- **施設の清潔感**：キャンパスや設備が綺麗で快適。

4. 学生生活・雰囲気

- **学生間の雰囲気の良さ**：落ち着いた雰囲気以学生生活を楽しめる。
- **活動の充実**：課外活動やサークル活動が盛んで、多様な経験が可能。

5. キャリア・将来性

- **就職活動での優位性**：大学のブランドや教育がキャリア形成に有利。
- **成長の実感**：学びを通じて自己成長を感じられる。



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

FOR OTHERS, WITH OTHERS